令和2年

消防統計

令和３年１月

下呂市消防本部

令和２年　火災統計

火災件数は14件で、前年に比べ３件の増加となりました。
火災件数を火災種別ごとにみると、建物火災６件、林野火災３件、車両火災１件、その他火災４件となっています。地域別では、下呂地域５件、萩原地域３件、金山地域２件、小坂地域３件、馬瀬地域１件となっています。
損害額は、44,140千円で、前年に比べ40,291千円の増加となりました。
損害額を火災種別ごとにみると、建物火災43,989千円、林野火災０千円、車両火災150千円、その他火災１千円となっています。
原因別に火災件数をみると、こんろ２件、ストーブ１件、火遊び１件、放火１件、その他２件、不明７件となっています。
なお、火災による死者は４名、負傷者は１名ありました。

- ◆ 火災概況及び前年比較
- ◆ 原因別火災発生件数
- ◆ 過去１０年間の火災発生件数の推移
- ◆ 地域別・区分別火災発生件数
- ◆ 月別火災発生件数
- ◆ 過去１０年間の損害額の推移

令和２年　救急統計

救急出場件数は1,437件で前年に比べ179件の減少、搬送人員も1,361人で前年に比べ209人の減少となりました。
出場件数を事故種別ごとにみると、急病が883件と最も多く、次に一般負傷261件、その他199件、交通事故48件、となっています。その他の内訳としまして195件（97.9%）が、転院搬送です。署別出場件数では、中署584件、北署387件、小坂分署189件、南署277件でした。
救急出場は１日平均3.93回、救急搬送は市民の23人に１人が利用したことになります。
ちなみに、令和２年版消防白書によると、令和元年中の全国の救急自動車による出動は4.7秒に１回、国民の21人に１人が救急隊によって搬送されたことになっております。

- ◆ 救急出動件数　前年比較及び署別比較
- ◆ 救急搬送人員　前年比較及び署別比較
- ◆ 居住地別搬送人員
- ◆ 年齢区分別搬送人員
- ◆ 過去１０年間の救急件数の推移
- ◆ 事故種別・署別出動件数
- ◆ 地域別出動件数
- ◆ 傷病程度別搬送人員
- ◆ 救急隊員の行った応急処置件数

令和２年　救助統計

救助出場件数は、24件で前年に比べ3件の減少となりました。うち、活動件数は17件で前年と比べ3件の増加となっています。種別は、交通事故9件、水難事故3件、風水害等自然災害事故5件、機械による事故1件、建物等による事故1件、その他の事故が5件でした。

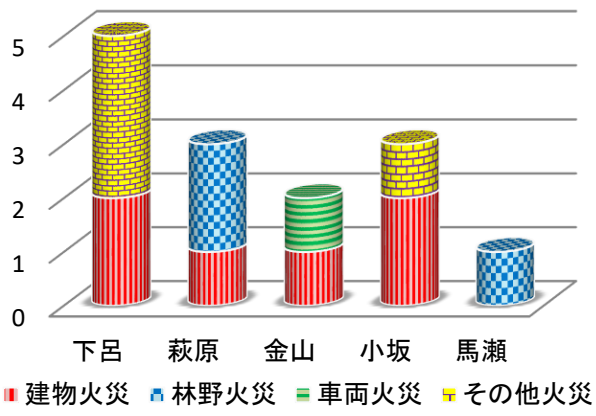
- ◆ 発生地域別活動件数及び救助人員

令和２年　火　災　統　計

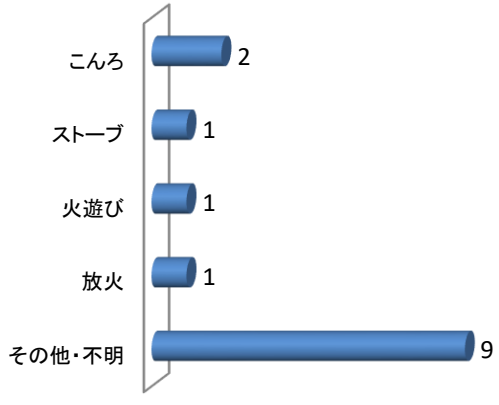
【火災概況及び前年比較】

	区　分	令和２年	令和元年	比較	下呂	萩原	金山	小坂	馬瀬
出火件数（件）	計	14	11	3	5	3	2	3	1
	建物火災	6	6		2	1	1	2	
	林野火災	3	1	2		2			1
	車両火災	1	2	△ 1			1		
	その他火災	4	2	2	3			1	
焼損面積	建物（㎡）	595	11	584	71		524		
	林野（ａ）	30	5	25		5			25
損害額（千円）	計	44, 140	3, 849	40, 291	15, 606	98	27, 574	862	
	建物火災	43, 989	393	43, 596	15, 605	98	27, 424	862	
	林野火災		22	△ 22					
	車両火災	150	3, 165	△ 3, 015			150		
	その他火災	1	269	△ 268	1				
焼損棟数（棟）	計	10	6	4	2	1	5	2	
	全　焼	5	1	4			5		
	半　焼	1		1	1				
	部分焼		1	△ 1					
	ぼ　や	4	4		1	1		2	
り災世帯（世帯）		6	2	4	1	1	4		
り災人員（人）		11	5	6	2	3	6		
死　者（人）		4		4	2		1	1	
負傷者（人）		1	2	△ 1			1		

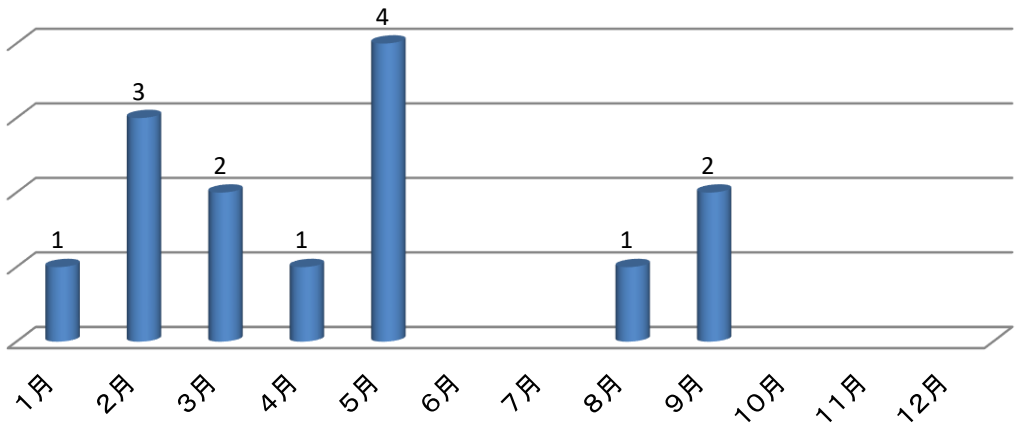
【地域別・区分別火災発生件数】



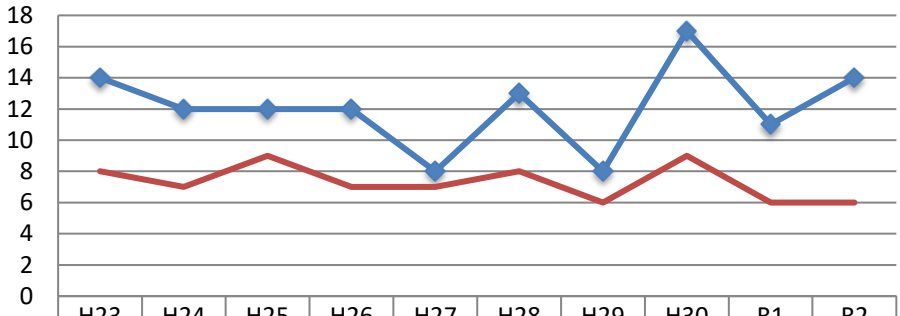
【原因別火災発生件数】



【月別火災発生件数】

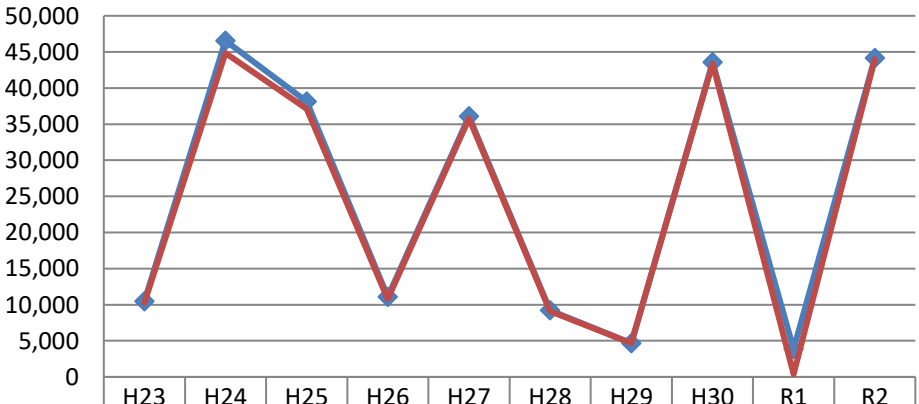


【過去10年間の火災発生件数の推移】



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
総件数	14	12	12	12	8	13	8	17	11	14
建物火災件数	8	7	9	7	7	8	6	9	6	6

【過去10年間の損害額の推移】 （単位：千円）



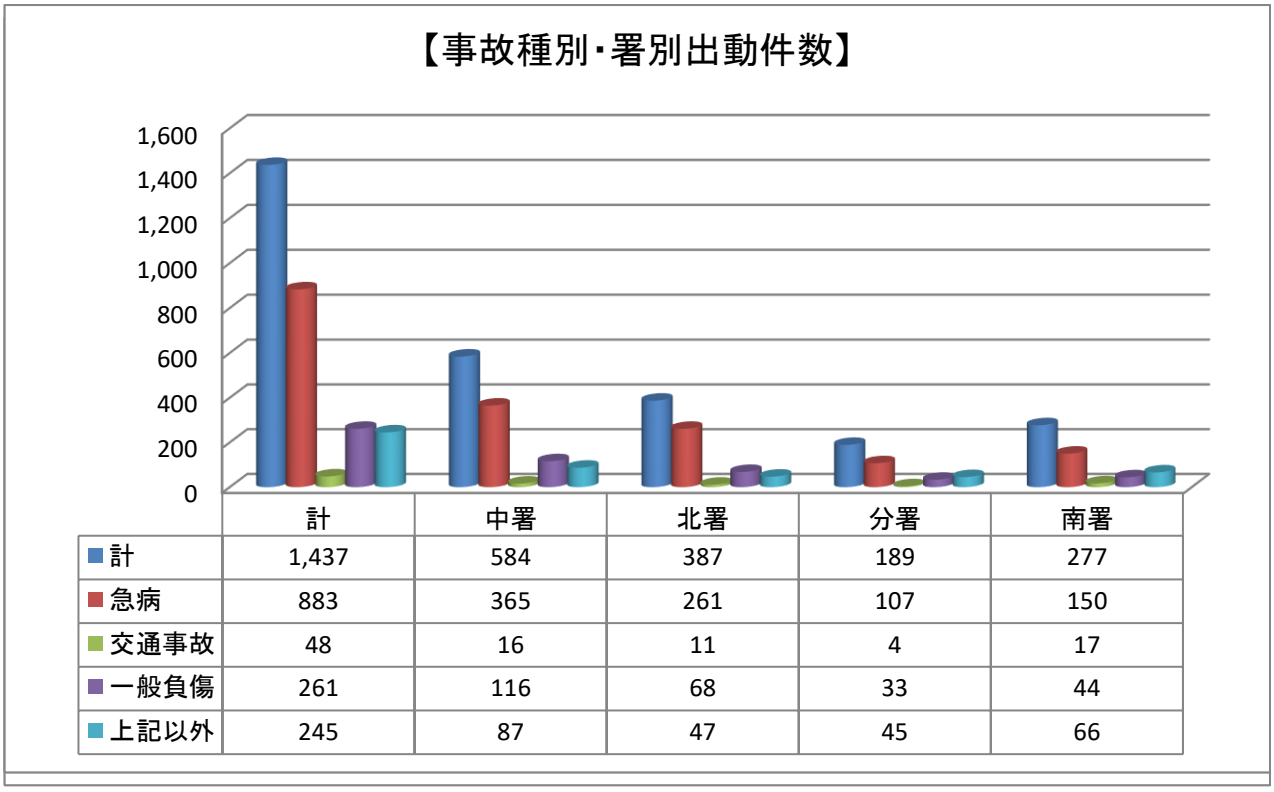
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
総損害額	10,492	46,551	38,114	11,104	36,071	9,230	4,679	43,574	3,849	44,140
建物火災損害額	10,241	44,840	37,118	10,770	35,761	9,106	4,679	43,344	393	43,989

令和２年　救　急　統　計

【救急出動件数　前年比較及び署別比較】

（件）

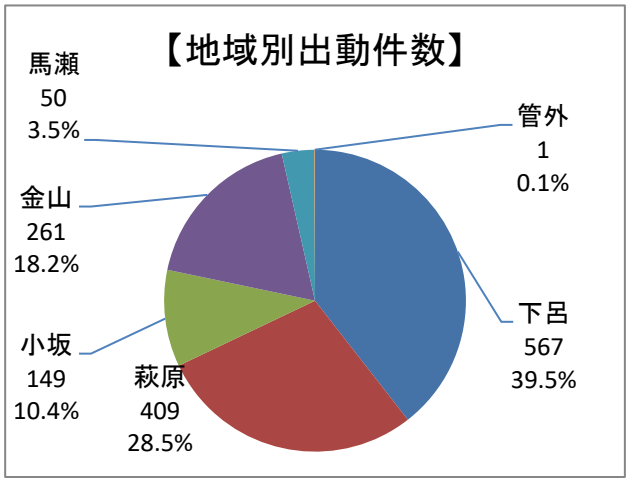
		令和２年	令和元年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計		1,437	1,616	△ 179	584	387	189	277
火　　災		4		4	2		1	1
自然災害		1		1	1			
水　　難		4	1	3	1	1	1	1
交通事故		48	104	△ 56	16	11	4	17
労働災害		17	16	1	1	8	3	5
運動競技		2	1	1	1	1		
一般負傷		261	252	9	116	68	33	44
加　　害		2		2		2		
自損行為		16	5	11	7	3	3	3
急　　病		883	1,037	△ 154	365	261	107	150
その他		199	200	△ 1	74	32	37	56
その他内訳	転院搬送	195	195		73	31	35	56
	医師搬送	1	2	△ 1		1		
	資器材搬送							
	その他	3	3		1		2	

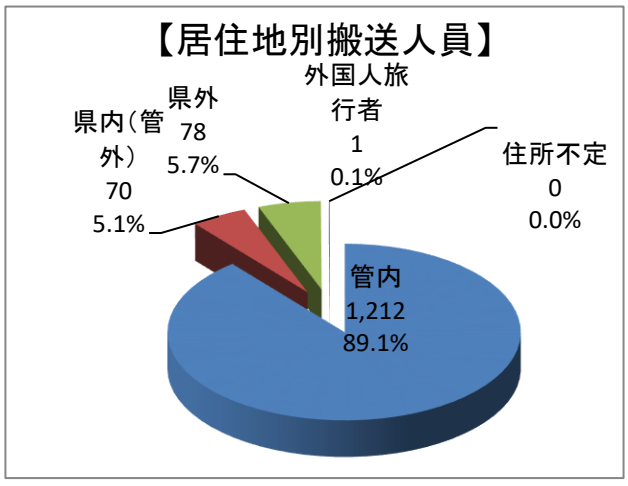


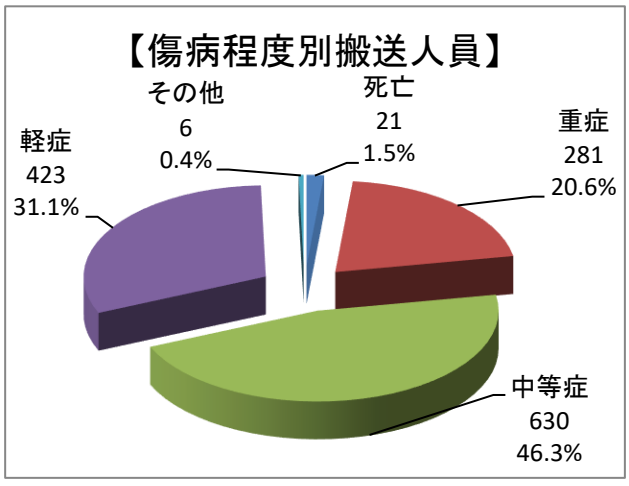
【救急搬送人員　前年比較及び署別比較】

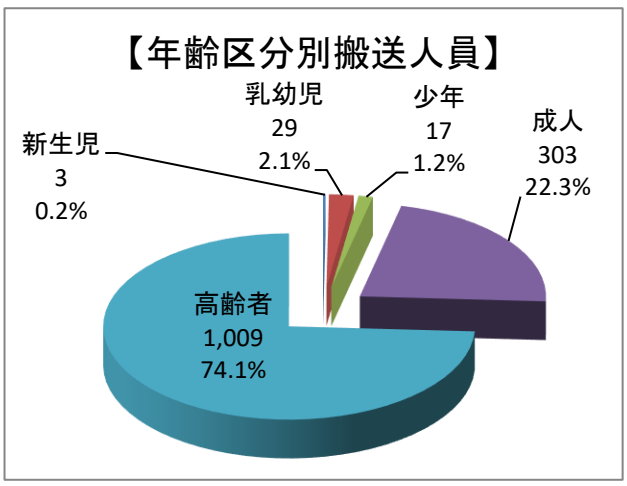
（人）

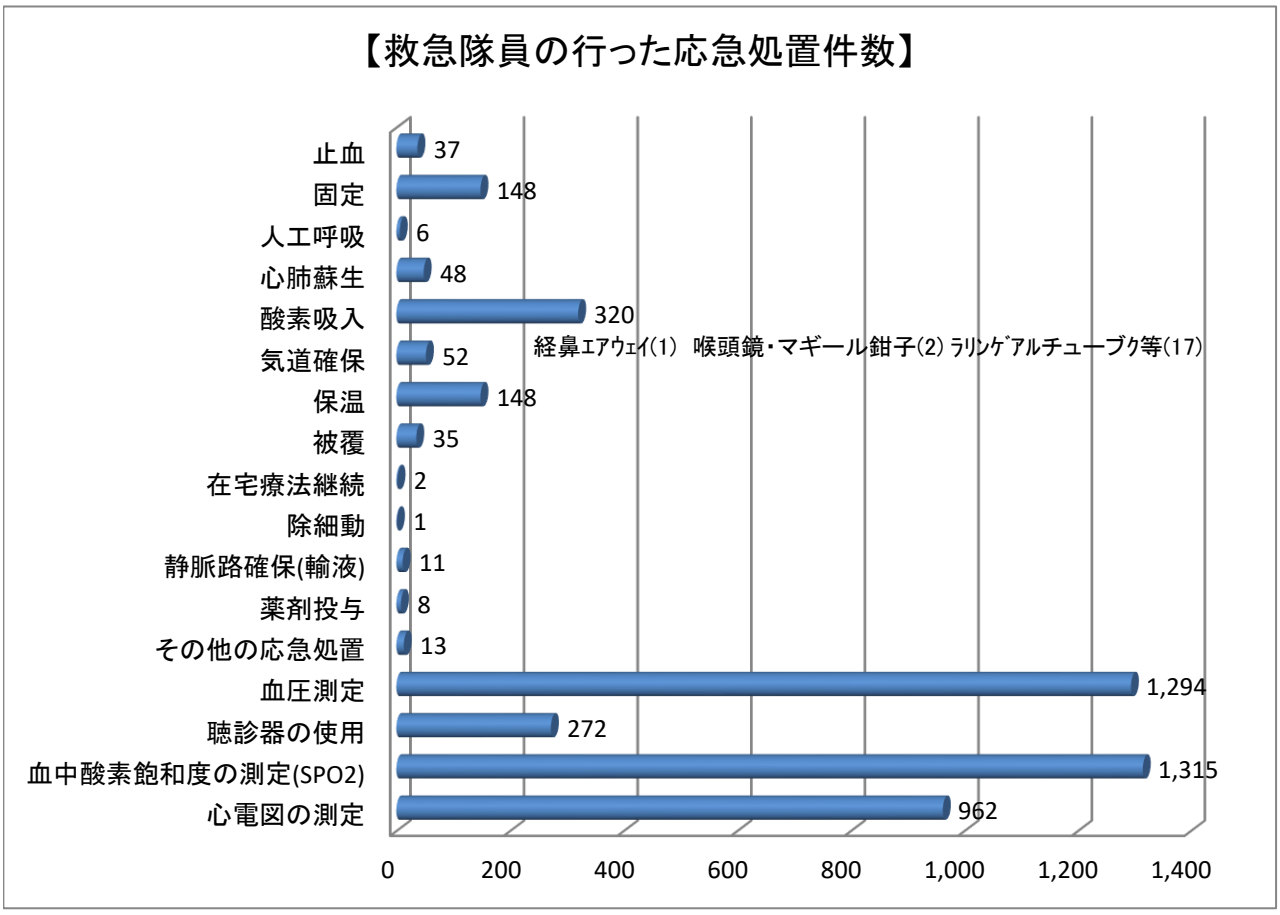
	令和２年	令和元年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計	1,361	1,570	△ 209	546	366	182	267
火　　災	1		1				1
自然災害	1		1	1			
水　　難	1	1		1			
交通事故	47	118	△ 71	15	12	4	16
労働災害	17	16	1	1	8	3	5
運動競技	2	1	1	1	1		
一般負傷	251	245	6	109	67	31	44
加　　害							
自損行為	6	1	5		3	2	1
急　　病	840	993	△ 153	345	244	107	144
その他	195	195		73	31	35	56

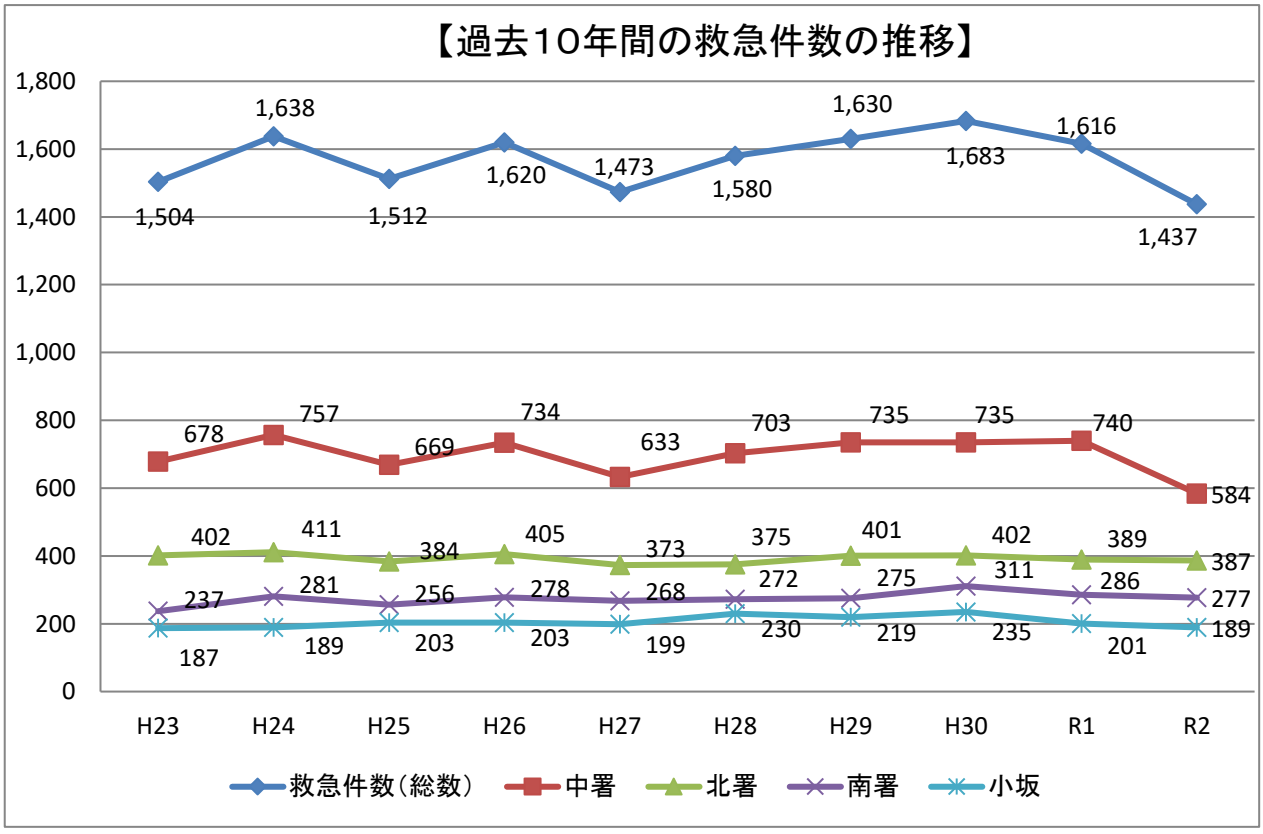









【救急隊員の行った応急処置件数】
止血
固定
人工呼吸
心肺蘇生
酸素吸入
気道確保
保温
被覆
在宅療法継続
除細動
静脈路確保(輸液)
薬剤投与
その他の応急処置
血圧測定
聴診器の使用
血中酸素飽和度の測定(SPO2)
心電図の測定
37
148
6
48
320
52
148
35
2
1
11
8
13
1,294
272
1,315
962
経鼻ｴｱｳｪｲ(1)　喉頭鏡・マギール鉗子(2) ﾗﾘﾝｹﾞｱﾙチューブ ｸ等(17)
0
200
400
600
800
1,000
1,200
1,400


【過去10年間の救急件数の推移】
1,800
1,600
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0
H23
H24
H25
H26
H27
H28
H29
H30
R1
R2
救急件数(総数)
中署
北署
南署
小坂
1,504
1,638
1,512
1,620
1,473
1,580
1,630
1,683
1,616
1,437
678
757
669
734
633
703
735
735
740
584
402
411
384
405
373
375
401
402
389
387
237
281
256
278
268
272
275
311
286
277
187
189
203
203
199
230
219
235
201
189

令和２年 救　助　統　計

【発生地域別活動件数及び救助人員】

	出動件数	活動件数（出動件数の内数）及び救助人員													
		下呂		萩原		金山		小坂		馬瀬		管轄外		計	
交通事故	9件	2件	2人	1件	1人	2件	2人					1件	1人	6件	6人
水難事故	3件	1件	1人			1件	1人							2件	2人
風水害等自然災害事故	5件	1件	1人	3件	6人									4件	7人
機械による事故	1件														
建物等による事故	1件	1件	1人											1件	1人
その他の事故	5件	1件	1人			1件	1人	1件	1人	1件	1人			4件	4人
計	24件	6件	6人	4件	7人	4件	4人	1件	1人	1件	1人	1件	1人	17件	20人

下呂市消防本部職員数

令和３年１月１日現在

	消防吏員						派遣等の職員	計
	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
消防本部	1	4	4	1				10
通信指令課		5	2		1			8
中消防署		5	7	6	2	10		30
北消防署		6	1	6	2	5		20
小坂分署		2		3	2	1		8
南消防署		3	2	5	2	5		17
計	1	25	16	21	9	21		93

下呂市消防本部現有車両

令和３年１月１日現在

	指令車	高規格救急車	水槽付ﾎﾟﾝﾌﾟ車	ﾎﾟﾝﾌﾟ車	梯子車(25m級)	救助工作車	その他の車両	計
消防本部	1	1		1			2	5
中消防署	1	1	1	1	1	1		6
北消防署	1	1		1			1	4
小坂分署	1	1		1				3
南消防署	1	1	1				1	4
計	5	5	2	4	1	1	4	22

下呂市の概要

令和３年１月１日現在

地域	面積（ｋ㎡）	人口（人）	世帯数（世帯）	人口密度（人／ｋ㎡）
萩　原	143.15	10,147	3,572	70.9
小　坂	247.50	2,870	1,106	11.6
下　呂	194.11	11,561	4,690	59.6
金　山	167.84	5,723	2,380	34.1
馬　瀬	98.46	1,082	407	11.0
計	851.21	31,383	12,155	36.9

全国統一防火標語

令和２年度
その火事を　防ぐあなたに　金メダル

令和元年度	ひとつずつ　いいね！で確認　火の用心
平成30年度	忘れてない？　サイフにスマホに　火の確認
平成29年度	火の用心　ことばを形に　習慣に
平成28年度	消しましょう　その火その時　その場所で
平成27年度	無防備な　心に火災が　かくれんぼ
平成26年度	もういいかい　火を消すまでは　まあだだよ
平成25年度	消すまでは　心の警報　ONのまま
平成24年度	消すまでは　出ない行かない　離れない
平成23年度	消したはず　決めつけないで　もう一度
平成22年度	「消したかな」　あなたを守る　合言葉
平成21年度	消えるまで　ゆっくり火の元　にらめっ子
平成20年度	火のしまつ　君がしなくて　誰がする
平成19年度	火は見てる　あなたが離れる　その時を
平成18年度	消さないで　あなたの心の　注意の火
平成17年度	あなたです　火のあるくらしの　見張り役
平成16年度	火は消した？　いつも心に　きいてみて
平成15年度	その油断　火から炎へ　災いへ
平成14年度	消す心　置いてください　火のそばに
平成13年度	たしかめて。火を消してから　次のこと
平成12年度	火をつけた　あなたの責任　最後まで
平成11年度	あぶないよ　ひとりぼっちにした　その火
平成10年度	気をつけて　はじめはすべて　小さな火
平成９年度	つけた火は　ちゃんと消すまで　あなたの火
平成８年度	便利さに　慣れて忘れる　火のこわさ
平成７年度	災害に　備えて日頃の　火の用心
平成６年度	安心の　暮らしの中心　火の用心
平成５年度	防火の輪　つなげて広げて　なくす火事
平成４年度	点検を　重ねて築く　“火災ゼロ”
平成３年度	毎日が　火の元警報　発令中
平成２年度	まず消そう　火への鈍感　無関心
平成元年度	おとなりに　あげる安心　火の始末
昭和63年度	その火　その時　すぐ始末！
昭和62年度	消えたかな！　気になるあの火　もう一度
昭和61年度	防火の大役　あなたが主役
昭和60年度	怖いのは　「消したつもり」と　「消えたはず」
昭和59年度	“あとで”より　“いま”が大切　火の始末
昭和58年度	点検は　防火のはじまり　しめくくり
昭和57年度	火の用心　心で用心　目で用心
昭和56年度	毎日が　防火デーです　ぼくの家
昭和55年度	あなたです！　火事を出すのも　防ぐのも
昭和54年度	これくらいと　思う油断を　火が狙う
昭和53年度	それぞれの　持ち場で生かせ　火の用心
昭和52年度	使う火を　消すまで離すな　目と心
昭和51年度	火災は人災　防ぐはあなた